

JBS、リモートワーク下でのデバイス配布を効率化する「リモートキッティングスターターパック」を提供 開始、インターネット経由でキッティングを実施でき デバイス準備のための出社は不要に

日本ビジネスシステムズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：牧田幸弘 以下、JBS）は、「Windows 10」デバイスのリモートキッティングを可能にする「Windows Autopilot」※環境を企業ごとにチューニングし、最短 1 か月でお引き渡しするサービス「リモートキッティングスターターパック」を 2020 年 9 月 30 日にリリースしました。

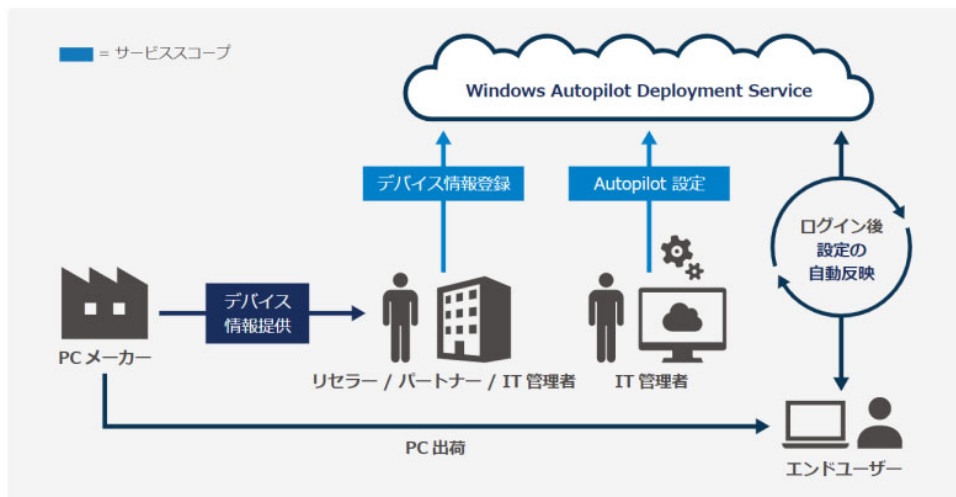
滞りのないリモートワークを実現するために、スマートかつ安心・安全な IT 環境の整備は急務であり、いかに効率よくデバイスを準備・配布するかが死活問題となっています。創業時から数々のお客さまのキッティング作業をサポートしてきた JBS が、マイクロソフトクラウドソリューションに関する知見を活かし、スムーズなデバイス配布を実現する最新の環境を皆さまにお届けします。特に、自社の環境がフルクラウド化していて、デバイス周りだけオンサイト対応しているお客さまにとっては、業務改革に絶大な効果を実感できるサービスです。

※「Windows Autopilot」とは

日本マイクロソフトが提供している、企業が「Windows 10」を効率よく展開するための機能。

Windows Autopilot の概要

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/mem/autopilot/windows-autopilot>



リモートキッティングスターターパック ご提供イメージ

リモートワークの広がりで見えてきたデバイス配布問題

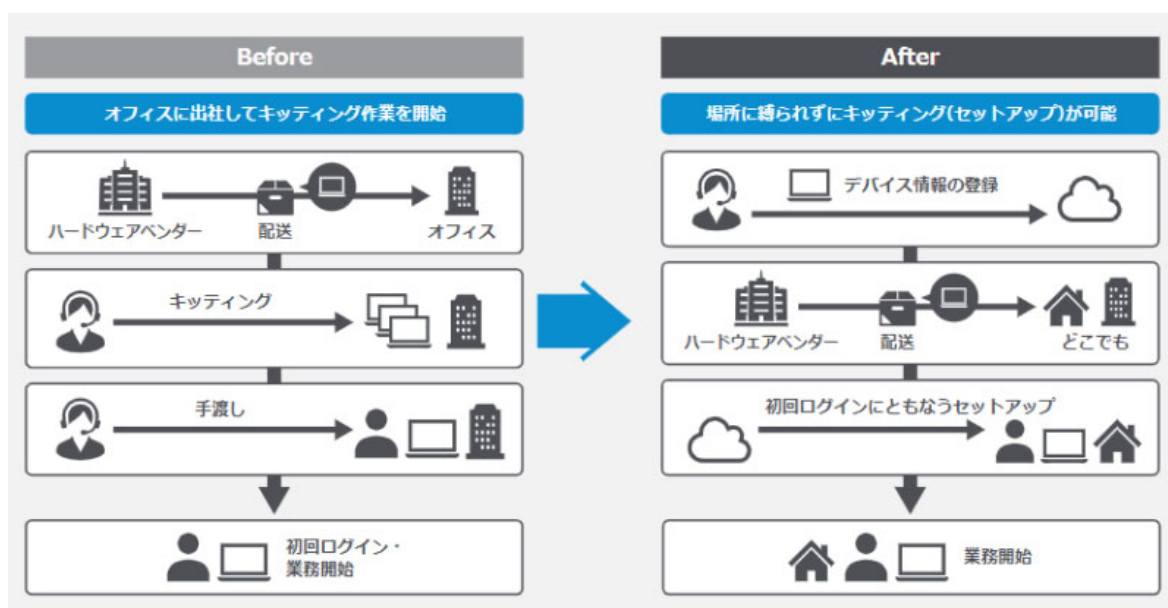
感染症対策や BCP 対策によってリモートワークがスタンダードな働き方となりつつある中、企業の情報システム部門の中には、デバイスのキッティング作業のために、未だオフィスへの出社を余儀なくされている方もいらっしゃいます。ハードウェアベンダーか

ら届いた新しい PC をオフィスで受け取り、自社ネットワーク環境に接続して設定を行い、ユーザーに渡す / 送るという一連の作業には、出社が必要であるだけでなく、輸送コストや、ユーザーの受け取りまでに時間がかかるなどの課題もあります。

このような皆さまのお悩みに対し、JBS は短期間で「Windows Autopilot」環境を導入するためのサービス「リモートキッティングスターパック」をリリースしました。

「Windows Autopilot」が解決すること

- 「Windows 10」デバイスのキッティング作業のために出社する必要がなくなります。
- 新しいデバイスをハードウェアベンダーからユーザーに直送できるようになり、輸送コストの削減に繋がります。
- 自社オフィス内でのキッティングが不要となり、ユーザーがデバイスを受け取るまでの時間が短縮されます。



リモートキッティングスターパック ビフォー&アフター

JBS「リモートキッティングスターパック」ならではのメリット

- JBS のこれまでの導入実績をベースにし、さらに企業ごとにチューニングした理想の「Windows Autopilot」環境を最短 1 か月で提供します。
- 一般的には「Windows Autopilot」へのデバイス情報登録に際し、管理者がデバイスごとの「ハッシュ値」を抽出して、その値を「Windows Autopilot」に登録する必要があります。一方、JBS の「リモートキッティングスターパック」では、デバイスの「モデル名」「シリアル番号」「ハードウェアベンダー名」の情報があればデバイス登録が可能であり、登録までの手間・コストを削減します。
- JBS オリジナルの「利用開始マニュアル」を提供します。環境引き渡し後、すぐに自社での運用が可能となります。

「リモートキッティングスターパック」の詳細情報

<https://www.jbs.co.jp/solution/list/remotekitting>

なお、この度の発表に関して、日本マイクロソフトよりエンドースメントをいただいております。

日本マイクロソフトは、JBS 様の「リモートキッティングスターパック」の発表を心より歓迎します。昨今の感染症対策において各社がリモートワーク体制を進める中、デバイスをいかに効率よくユーザーに届けられるかが課題になっています。デバイスが届くまでの時間が長くなればなるほど、ビジネスを止めることに繋がり、企業にとって致命的な事態となりえるからです。また、ただスピーディにデバイスを展開すればよいというだけでなく、ユーザーが安心・安全な環境で業務を行えるようにセットアップすることも重要です。マイクロソフトソリューションの知見が豊富な JBS 様が「Windows Autopilot」を活用した「リモートキッティングスターパック」は、このような企業の悩みを解決し、ユーザーにとって満足度の高い IT 環境を提供するものと期待します。

日本マイクロソフト株式会社
 パートナー事業本部 副事業本部長 業務執行役員
 近藤 禎夫

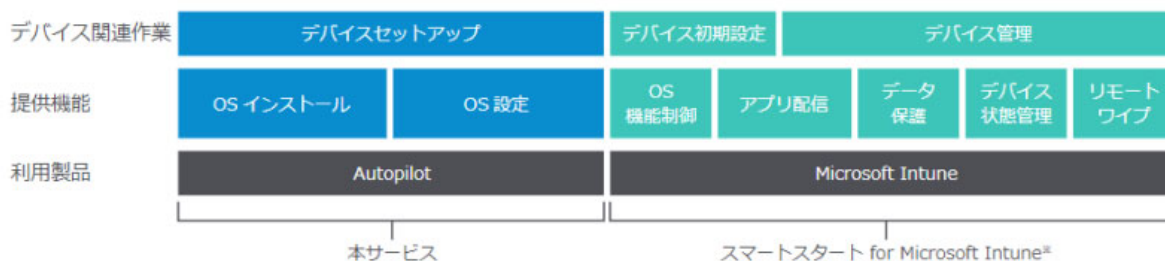
今後も JBS は、エンタープライズで培われた知見・技術力と日本マイクロソフトとの強いパートナーシップを活かし、お客さま企業のさらなるビジネス成長とデジタルトランスフォーメーションの実現を支援します。

参考情報：リモートワーク / ニューノーマルを支える JBS のサービス

スマートスタート for Microsoft Intune

業務に利用している「Windows 10」端末や iPhone (iOS) に対する制御・管理を実装できていないお客さま向けに、「Microsoft Intune」を利用したデバイス制御の実装を最短 10 営業日でリモート環境から実施する環境構築サービスです。

<https://www.jbs.co.jp/solution/list/smartstartforintune>



リモートキッティングスターパック（本サービス） と スマートスタート for Microsoft Intune の棲み分け

【日本ビジネスシステムズ株式会社（JBS）について】

■会社概要

代表者：代表取締役社長 牧田 幸弘

設立：1990年10月4日

社員数：2,250名（2019年10月時点）

URL：<https://www.jbs.co.jp>

■事業概要：

JBS は豊富な経験と高い専門性を持つマイクロソフトパートナーとして、お客さまのデジタルトランスフォーメーションの実現を支援します。

- マイクロソフトコーポレーションが選出し、マイクロソフトにおける 2018 年度に日本で 1 社に与えられる「2018 Microsoft Country Partner of the Year」受賞
- 日本マイクロソフトが選出する「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー」を 2013 年より連続受賞（2020 年は Adoption & Change Management アワードカテゴリ）
- マイクロソフト Gold コンピテンシー 19 カテゴリ保有

※Microsoft、Windows、Microsoft Intune は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

※記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

※本プレスリリースのすべての内容は、作成日時点でのものであり、予告なく変更される場合があります。また、様々な事由・背景により、一部または全部が変更、キャンセル、実現困難となる場合があります。予めご了承下さい。

■ プレスリリースに関するお問い合わせ

日本ビジネスシステムズ株式会社 事業企画本部 サービス企画部 加藤

E-mail: PR@jbs.com / TEL: 03-6772-4000